

美馬市立江原中学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 198名
- ② 校訓 「勤労 誠実 友情」

めざす生徒像

- ・自ら学び自ら考え、主体的に行動する生徒（自ら学ぶ生徒）
- ・常に相手の立場に立って考え、行動する生徒（思いやりのある生徒）
- ・勤労の尊さを知り、社会に貢献できる生徒（奉仕の心で働く生徒）
- ・自律的で規範意識のある生徒（きまりを守る生徒）

③ 環境目標・テーマ

「地域とともに取り組む 清々しい学校・ふるさとづくり」

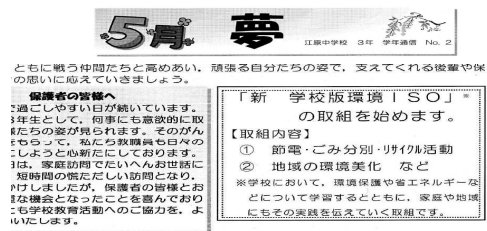
- ・「節電」「ゴミ分別」「リサイクル」に、全ての教職員と生徒が意欲的に取り組むことによる清々しい学校づくり
- ・家庭・地域と連携したエコプロジェクトの推進による環境美化・環境保全を通じた清々しいふるさとづくり

2 行動方針

- ①学校における節電・節水に努めます。
- ②学校におけるゴミの分別に努めます。
- ③学校におけるリサイクル活動に努めます。
- ④地域の自然を守ります。
- ⑤地域の清掃活動に取り組みます。

3 行動

①「新 学校版環境ISO」の取組を広報するために



校長室前の掲示板を「新 学校版環境ISOコーナー」として、目標・役割・行動指針等をはじめ、電力使用量・発電量・水道使用量の状況をグラフ化したり、ごみゼロ活動や愛校作業等の活動風景を掲示したりすることによって、職員・生徒の意識の高揚を図るとともに保護者や来校者等に本校の取組を紹介している。また、学年だよりやホームページ等を活用して取組の広報・公開に努めている。

②節電・節水の意識を高めるために



環境・美化委員会が、電灯のスイッチに節電を呼びかけるシールを、水道には節水を呼びかけるシールを貼ることで、節電・節水の意識の向上を図っている。

③学校の環境美化に努めるために



ボランティア部が花壇の花の植え替え、水やりや草取りなどをして、学校の環境美化を図る活動に取り組んでいる。



8月の愛校作業では、保護者も参加して校内の環境整備のために樹木の剪定や除草作業を行った。

④リサイクルの意識を高めるために



日常的にゴミの分別を行い、リサイクルに努めている。また、文化祭でも参加者に分別を呼びかけた。

⑤地域の方々に働きかけるために



環境・美化委員が作成したポスターを校区内の郵便局やJAなどに掲示し、地域の方々に本校「新 学校版環境ISO」の取組を広報するとともに環境美化についての働きかけを行っている。

⑥地域の環境美化に努めるために



地域の環境美化のため、ゴミゼロ活動として、学校周辺の清掃を実施した。集めたゴミの多さに、ゴミを作らないこと、どこにでも捨てないことの大切さを実感した。

4 具体的効果

- ◆ 「新 学校版環境ISO」として目標・行動方針や役割分担を明確にして取り組むことで、教職員・生徒の意識改革を図ることができた。
- ◆ これまでも行ってきた環境・美化委員会やボランティア部による活動、学校行事等を一連のつながりのある取組として共通理解し、全校体制で実施することができた。
- ◆ 学校やふるさとの環境美化に対する意識の向上につながった。

5 改善点

- ◆ 節電・節水について前年度の使用量との比較や今年度の使用量の推移などから効果の検証を行い、更なる改善を図る。